

目次

- 1 山梨県の農業のすがた・・・ 1
 - (1) 全国にほこる山梨の農産物・・・ 2
 - (2) 果物の生産・・・ 3
 - (3) 野菜の生産・・・ 4
 - (4) 米の生産・・・ 5
 - (5) 畜産物の生産・・・ 6
 - (6) 花の生産・・・ 7
 - (7) 魚の養殖・・・ 8
 - 2 食料と農業
 - (1) 食事と栄養・・・ 9
 - (2) 農作物が食卓にとどくまで・・・ 10
 - (3) 世界の食料生産・・・ 11
 - (4) 食料自給率・・・ 12
 - (5) わたしたちの食生活・・・ 13
 - (6) 食育(しょくいく)・・・ 14
 - (7) 農業や農村のいろいろな役割・・・ 15
- [先生・保護者の皆さんへ]・・・ 16

山梨県の地域の分け方



春

ピンクのジュータンの上で

—甲府盆地に咲き誇るモモの花—



夏

さわやかな高原のもとで

—八ヶ岳山麓・富士山麓のさわやかな風—



秋

収穫の喜びの中で

—果物王国の豊かな実り—



冬

太陽の光の下で

—とっておきの自然と澄んだ空気—



1 山梨県の農業のすがた

山梨県の農業は、それぞれの気候や地形にあわせて、甲府盆地を中心
に、いろいろな農産物がつくられています。

甲府盆地の東側の峡東地域や西側の南アルプス市では、日当たりがよく、
水はけのよい土地の性質を利用して、ブドウやモモなどの果物が多くつく
られています。

また、甲府盆地の南側では、ビニールハウスでの野菜づくりがさかん
で、トマトやキュウリがつくられています。

富士山や八ヶ岳のふもとでは、高原のすずしい気候を利用して、らく農
や野菜づくりがおこなわれています。

一方、峡南地域では、気候があたたかいので、お茶やユズがつくられて
います。

山梨県は、ほかの県とくらべると農地(田や畑)が少ない県です(1戸当
たりの農地面積は全国46位)。少ない農地ですが、果物づくりやビニール
ハウスを使った農業がおこなわれ、大きな収入をあ
げており、1,000㎡(平方メートル)当たりから得ら
れる収入は、全国の上位となっています。

1,000㎡=10a(アール)
10m
10m
アール
1a
1,000㎡は1aの10倍の
面積です。

